

中央体育館誘導灯設備ＬＥＤ化更新工事 仕様書

この仕様書は、中央体育館誘導灯設備ＬＥＤ化更新工事について必要な事項を定めるものとする。

1 工 事 名 中央体育館誘導灯設備ＬＥＤ化更新工事

2 工事場所 すこやか斑鳩・スポーツセンター（斑鳩町龍田南１丁目１番６１号）

3 工事期間 令和７年９月１２日～令和８年３月１９日

※業務実施日は原則、平日に実施し、教育委員会事務局生涯学習課及び中央体育館と事前に協議すること。

4 工事概要

- ・ 中央体育館内の誘導灯設備について、ＬＥＤ化更新工事を行う
- ・ ＬＥＤ灯一体型、ＬＥＤモジュールの寿命は４０，０００時間以上とし、光源の設計高速維持率は８５％とする。ＬＥＤ制御装置は内蔵とする。消防法に準拠し型式認定品とする。
- ・ 導入するＬＥＤ照明器具等は、国内で製造及び販売の実績があるメーカー製品とすること。
- ・ 電源部分について分離型の場合は、電気用品安全法におけるＰＳＥマークを取得していること。
- ・ 導入施設内で照明器具の配線等の不具合が判明した箇所については、監督員と協議のうえ対応を図ること。
- ・ ＬＥＤ照明機器は、生産物賠償責任保険（ＰＬ保険）に加入してるものとし、不具合の際に迅速に対応可能なものとする。
- ・ 照明器具の改造は基本的に認めない。改造や再利用を行わざるを得ない場合には認定を得たものとし、試験成績表の提出を行うこと。
- ・ 既設誘導灯撤去後のボルト穴等は、リニューアルプレートにて塞ぐ等の意匠上の対応をとること。
- ・ 本設計図を参考とし、図面と相違があった場合現況を優先すること。
- ・ 本工事には、既存設備の取り外し、撤去、廃棄、配線のバイパス等の既存設備の加工作業、更新する設備の取付け調整作業の一切を含むものとする。

5 工事仕様

- ・ 本工事の実施に当たり、図面及び設計書、仕様書に記載されていない事項については、消防法、同施行令、同施行規則に従い、誘導灯の設置基準を満たすものとする。

- ・ 作業について、関連する、建築基準法、建設業法、労働基準法、労働安全衛生法、消防法、道路交通法、水道法、電気事業法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律及びその他関係法規に従い遵守すること。
- ・ 作業着手前に監督職員に施工内容・留意事項について事前に周知し、監督職員の承諾を得ること。
- ・ 受注者は監督職員と随時打合せを行い、工程の確認・調整及び工事の円滑な進捗をはかること。
- ・ 施工に先立ち、施工の具体的な計画・要領について取りまとめた施工計画書を作成し、監督員に提出すること。
- ・ 工事に使用する材料が、図面又は内訳書に定める品質及び性能を有することを証明する資料を、監督職員に提出し、承諾を受けること。
- ・ 作業に必要な部材については、受注者の責任で手配すること。
- ・ 作業に必要な消耗品、交通費及び諸経費等は、受注者にて負担すること。
- ・ 作業に必要な申請手続きがある場合は、受注者が行うこと。
- ・ 作業の安全管理は受注者の責任で行い、関係法令に従って安全管理を行うこと。
- ・ 作業を行う際には、資材等の搬出入の対象となる出入口、廊下等について養生を行うものとし、養生に使用する資材、養生の範囲等の仕様については、監督員と十分協議し、了承を得ること。
- ・ 工事施工に伴う発生物の収集、運搬、処分については本工事に含まれる。
- ・ 万一作業中に施設及び設備に破損を生じた際には、速やかに監督員に報告のうえ受注者の責任で原状回復を行うこと。
- ・ 騒音等の発生が予想される工事に作業については、教育委員会及び体育館と事前に協議を行い、体育館の運営に支障を及ぼさないよう時間・場所等を十分配慮し、作業を行うこと。
- ・ 本工事に起因して第三者に被害を及ぼすことが生じた場合は、その被害者の補償はすべて受注者の負担とする。
- ・ その他、工事に関する事項で、不明点等が発生した場合は、すみやかに監督員と協議すること。